

**令和2年度 携帯電話等の利用状況アンケート  
【 児童生徒アンケート結果 】**



## アンケート対象【児童生徒】

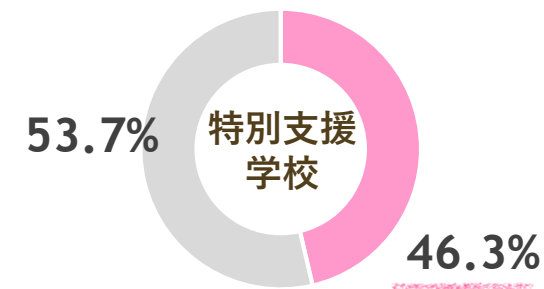
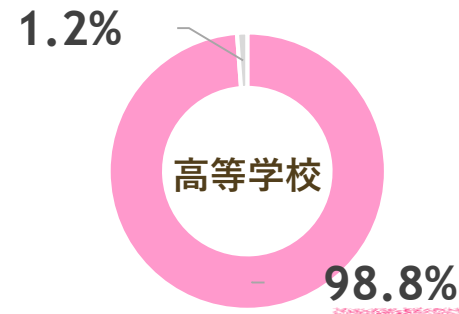
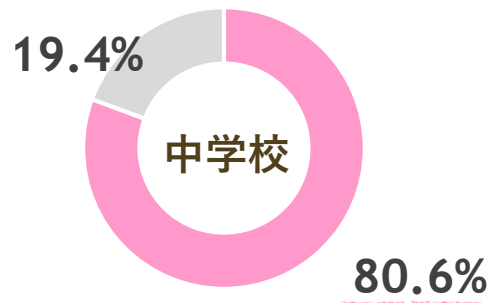
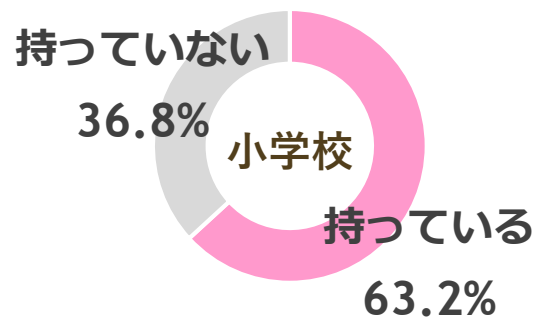
小学校	11校	回答者数	755人 (6年生)
中学校	7校	回答者数	801人 (2年生)
高等学校	4校	回答者数	840人 (2年生)
特別支援学校	11校	回答者数	215人 (高等部生)

**総回答者数 2,611人**

※小・中・高等学校については、アンケート依頼校の該当学年全員が対象  
特別支援学校については、高等部在籍者のうち携帯電話を学校に持参している生徒が対象

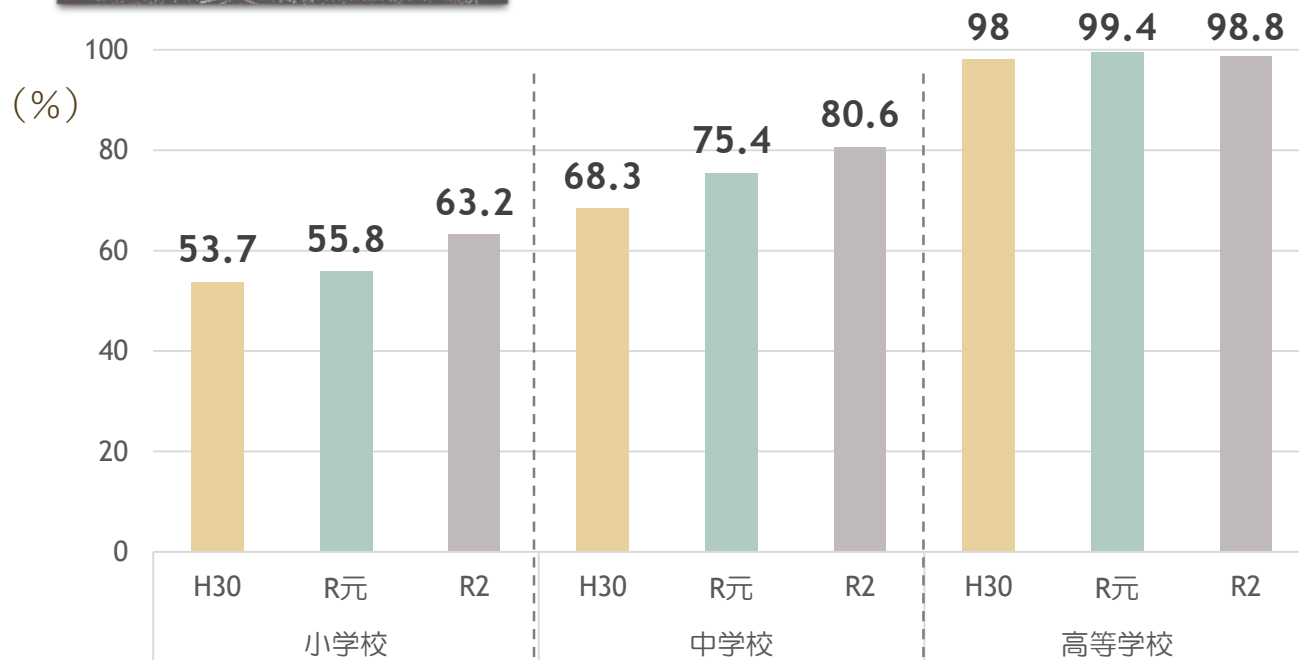
※全国調査数値については、内閣府の令和元年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果を参照

# 携帯電話の所持率



※高等部総在籍者  
438人が対象

## 【3か年比較】

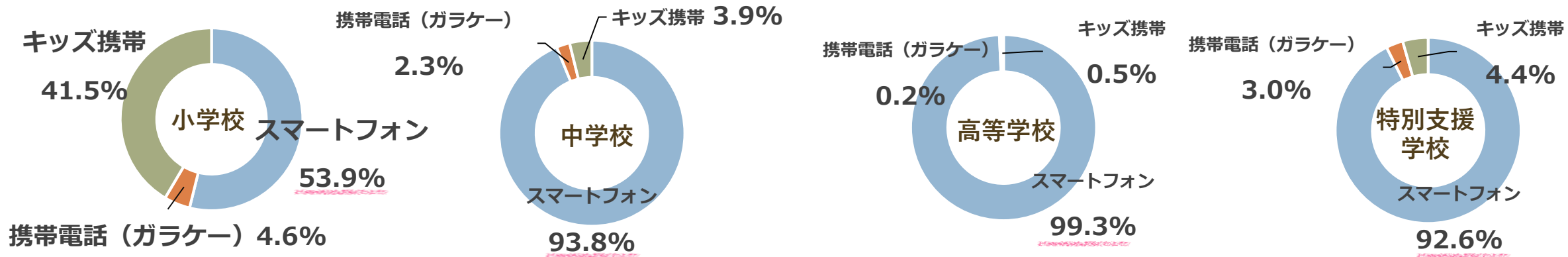


小学生の所持率 3か年で約10ポイント増  
中学生の所持率 3か年で約12ポイント増  
高校生の所持率 3か年横ばい (ほぼ全員所持)

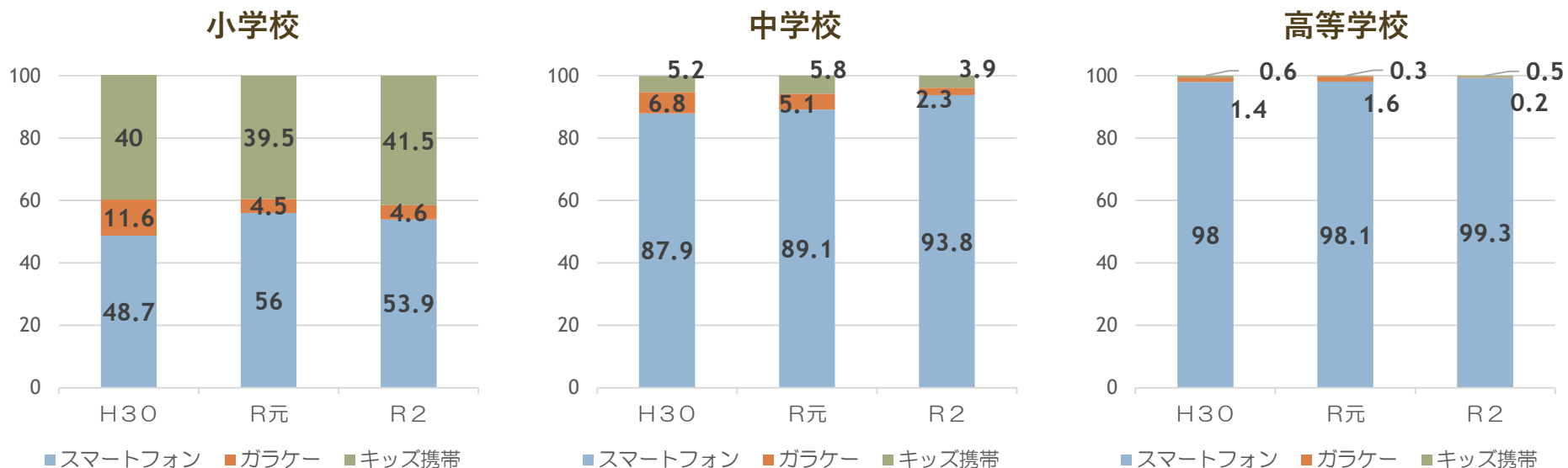
特別支援学校 (高等部) の所持率46.3%

※特別支援学校の調査は本年度より高等部のみ実施  
所持率のみ特別支援学校高等部全生徒数で換算

# 携帯電話の所持機種



## 【3か年比較】

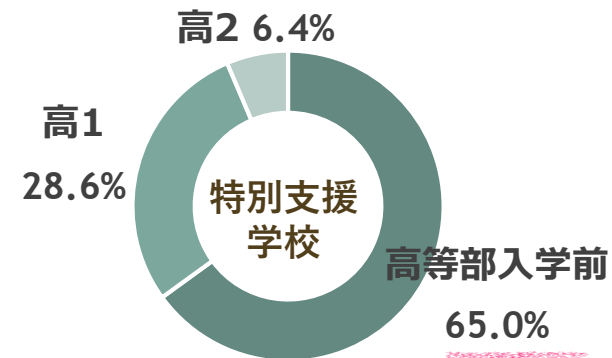
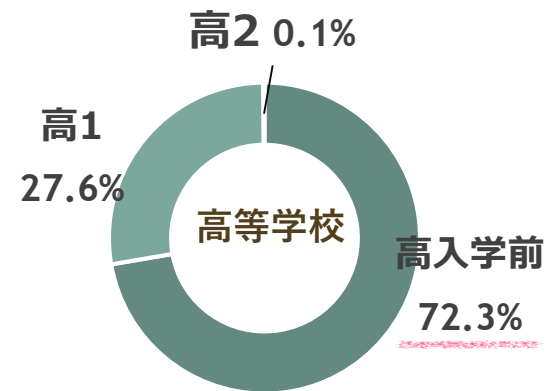
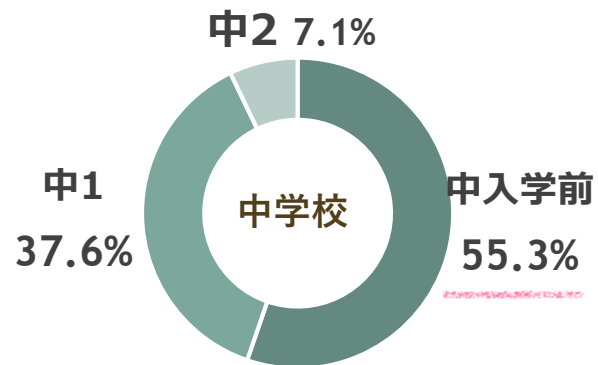
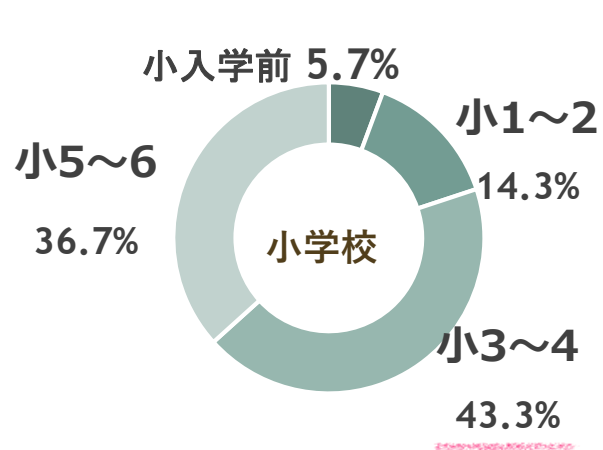


小学生の所持機種  
キッズ携帯より  
スマートフォン  
が多い

中学生・高校生  
特別支援学校生  
の所持機種  
スマートフォン  
が9割超

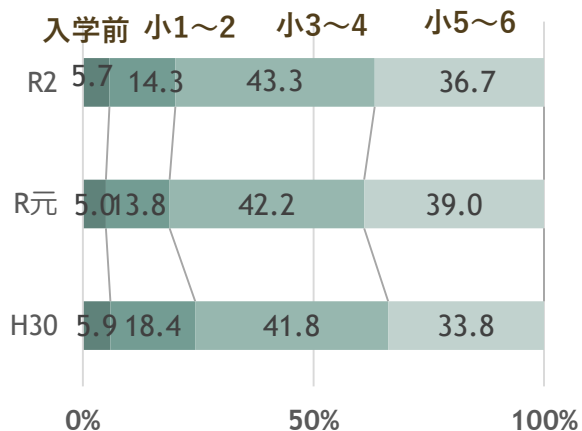


# 携帯電話を所持し始めた時期

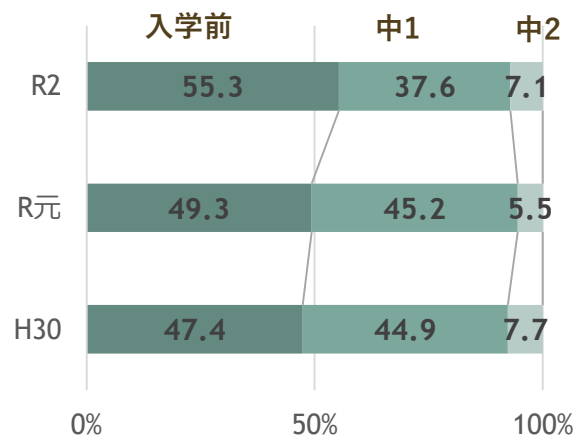


## 【3か年比較】

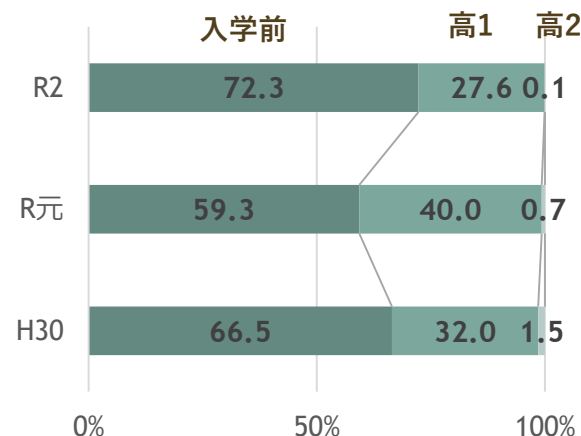
小学校



中学校



高等学校

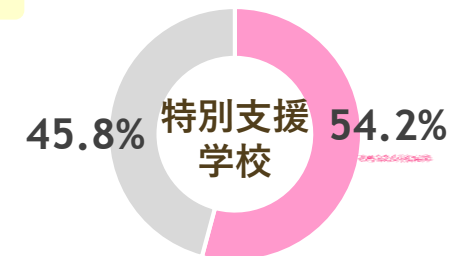
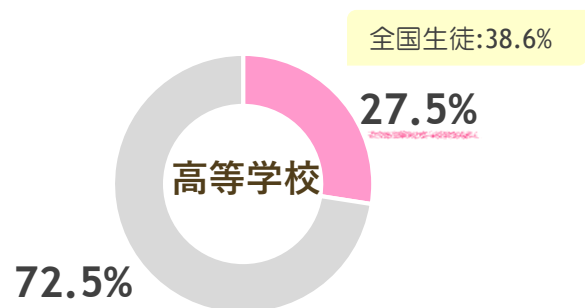
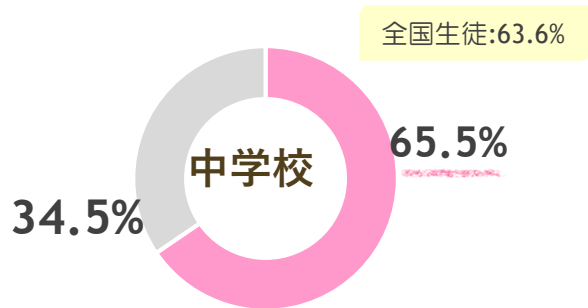
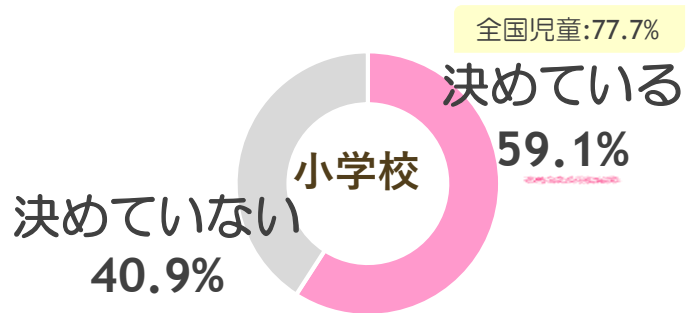


小学生は8割が小3以降に所持

中・高・特別支援の生徒は入学前の所持が多数を占める

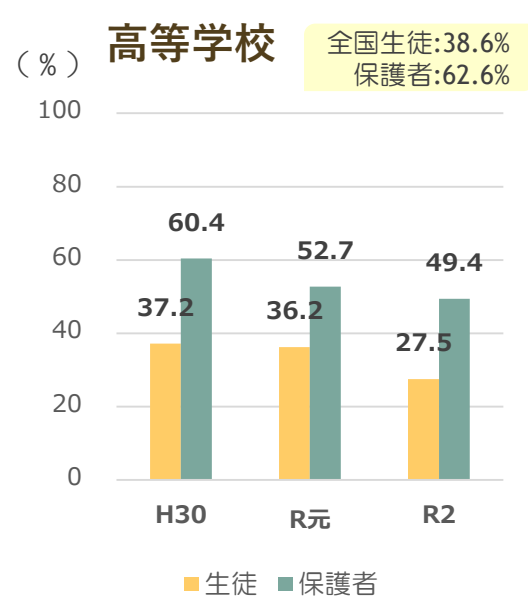
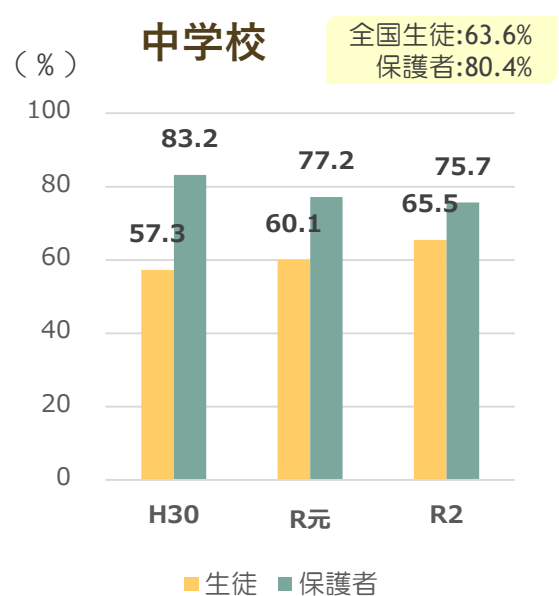
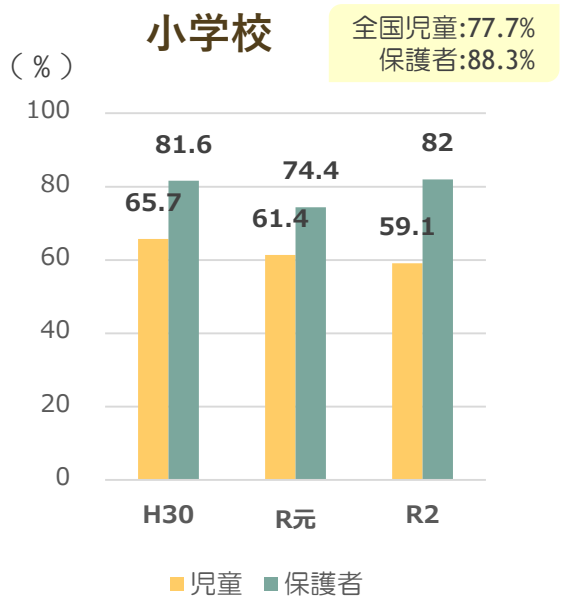
高校1年生の間にほぼ全員の生徒が所持

# 携帯電話に関する家庭内ルール



## 【3か年比較】

全国比較:小学生と高校生のルール設定率が低い



小学生 **59.1%**  
中学生 **65.5%**  
小から中の所持率増加に伴いルールの設定も増加  
高校生 **27.5%**  
特別支援学校 **54.2%**  
年齢が上がるとルール減少  
児童生徒と保護者のルールに関する意識の差あり

# ルールの内容（\*複数回答可）

小・中・高・特支  
総数 2611人

19.7%

利用する時間

利用する場所

メールやメッセージを送る相手

利用するサイトやアプリの内容

送信・投稿内容

利用者情報が漏れないようにしている

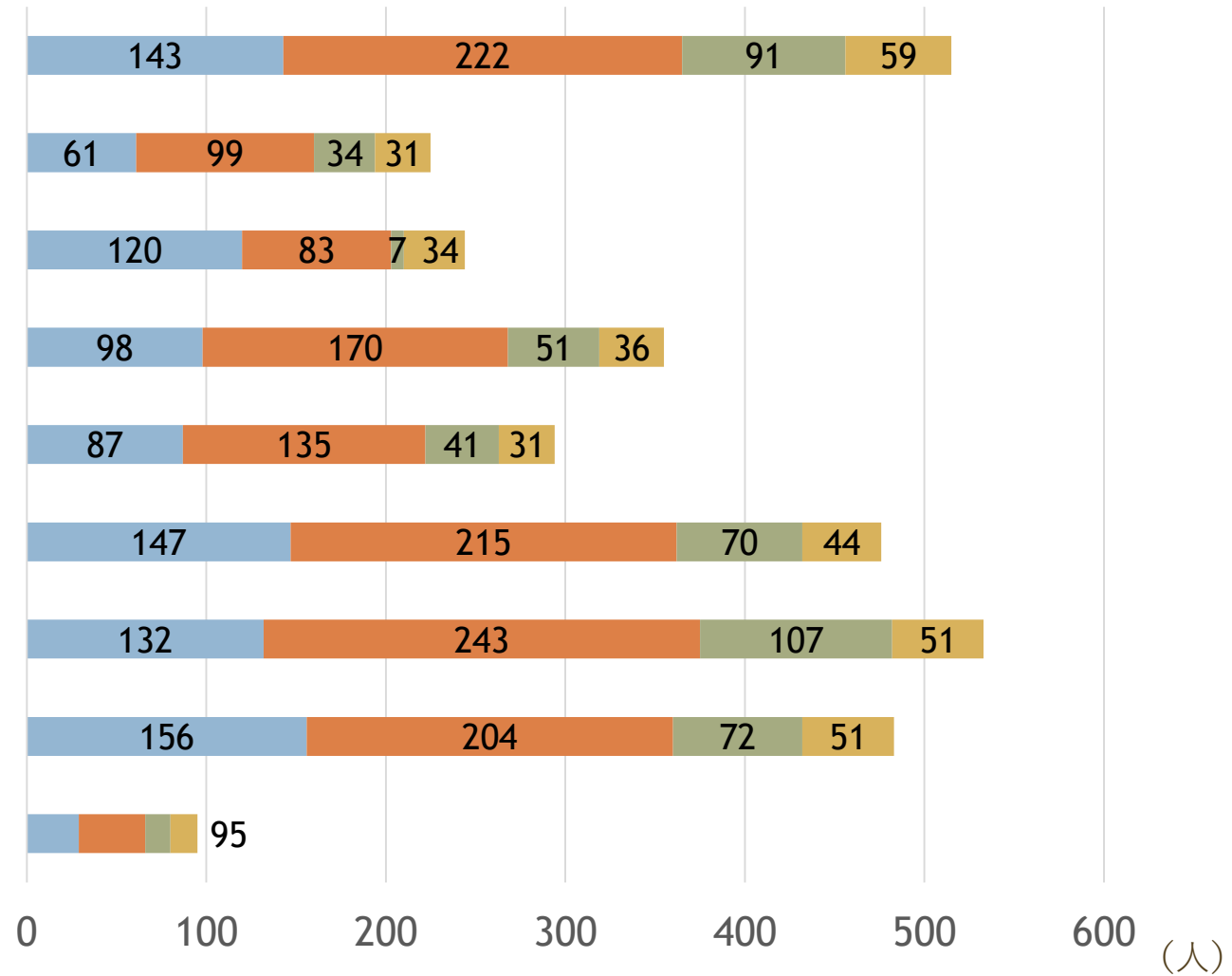
20.4%

ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法

18.5%

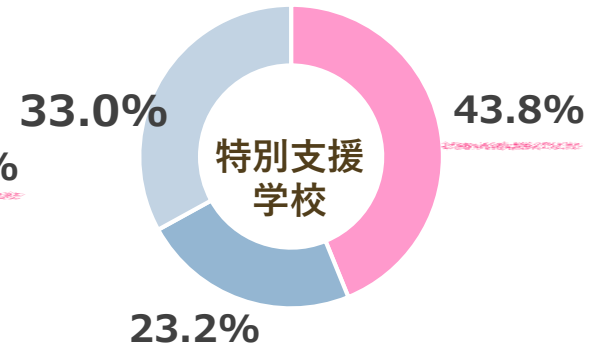
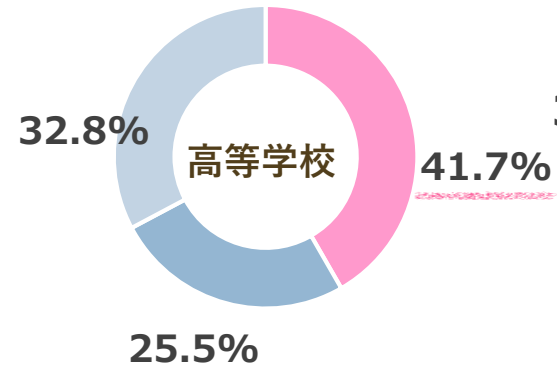
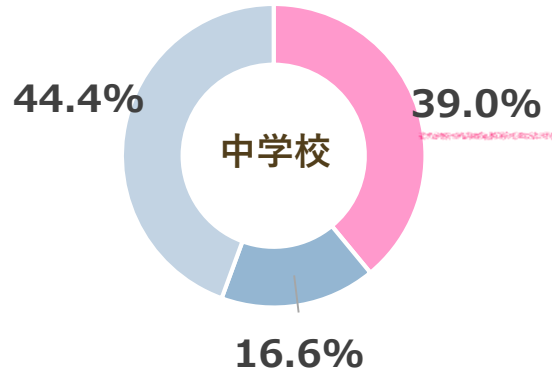
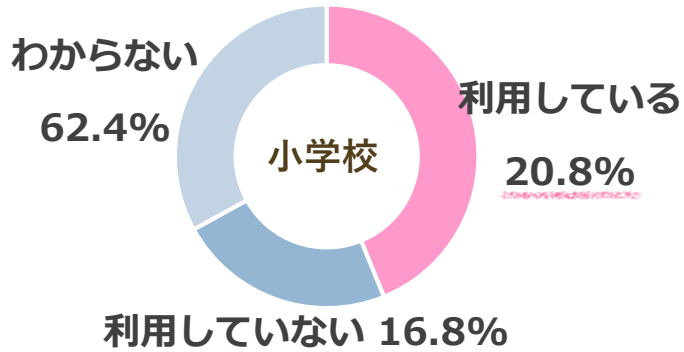
困ったときには保護者に相談する

その他



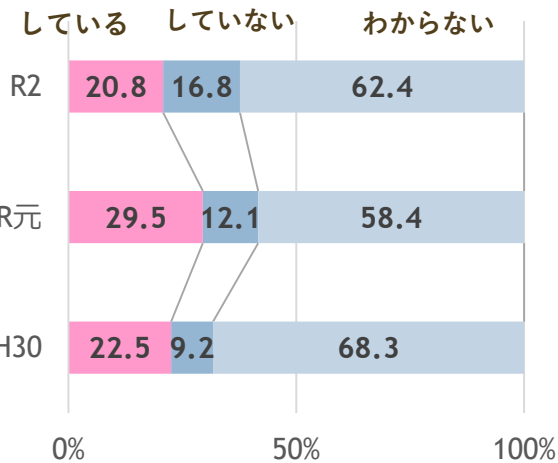
■ 小学校 ■ 中学校 ■ 高等学校 ■ 特別支援学校

# フィルタリングの利用率

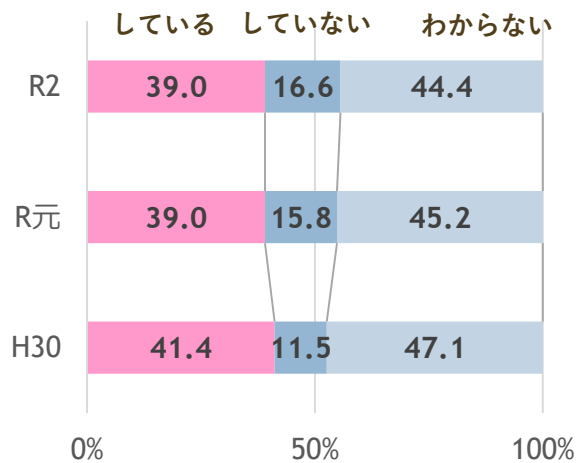


## 【3か年比較】

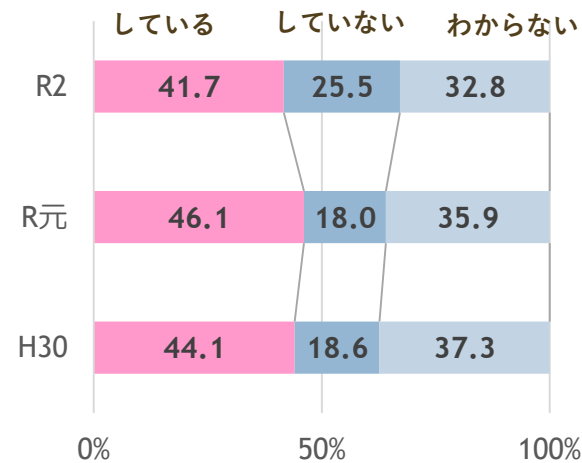
小学校



中学校



高等学校

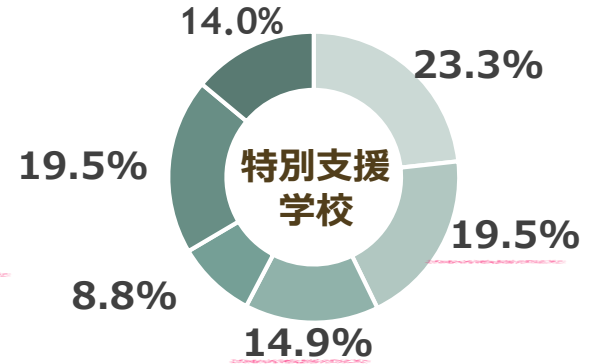
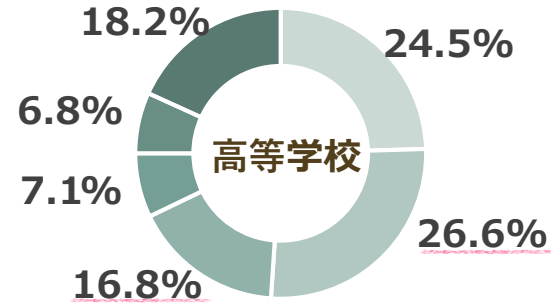
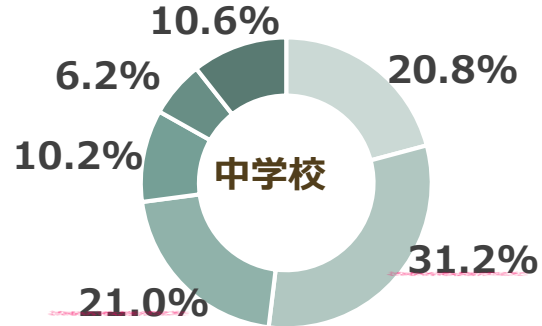
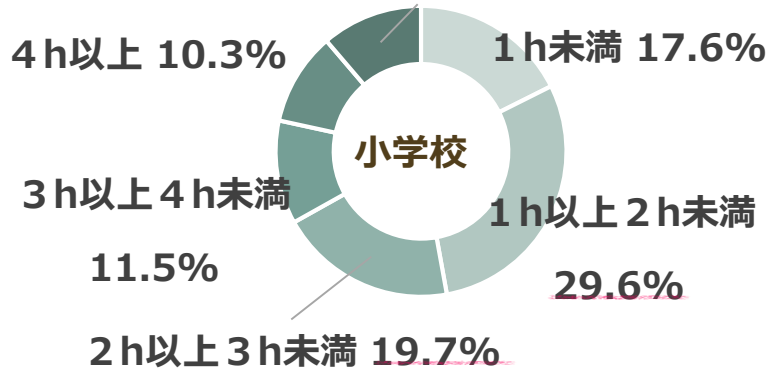


フィルタリングの  
利用率は3カ年で大きな変化  
はみられない  
利用について中・高で  
「わからない」と回答した  
生徒はわずかに減少しており  
フィルタリングに対する理解  
は少しずつ向上している



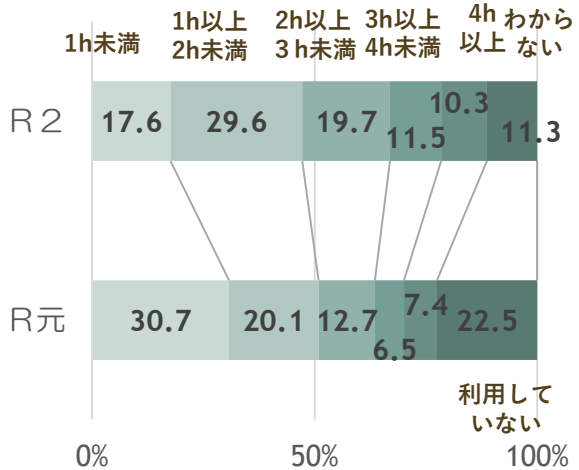
# ゲームの時間（\*平日1日あたり）

わからない 11.3%

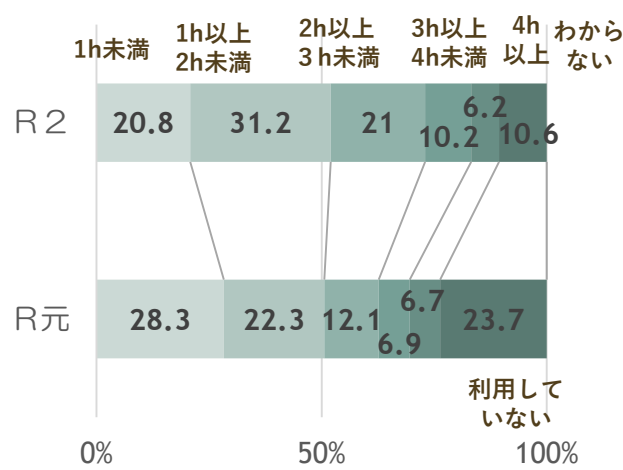


## 【2か年比較】

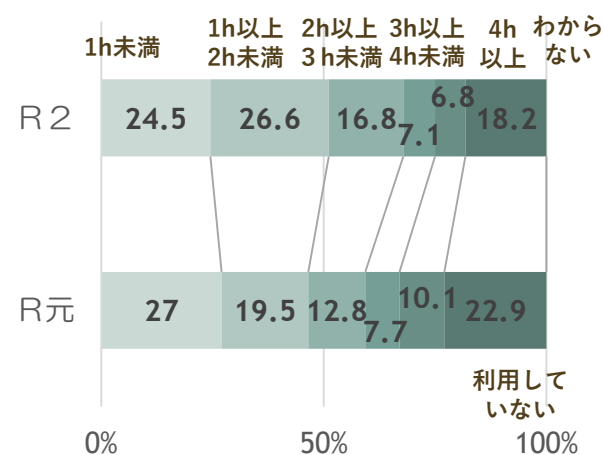
小学校



中学校



高等学校



1h以上3h未満が  
小学生 49.3%  
中学生 52.2%  
高校生 43.4%

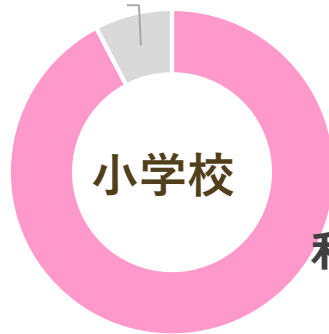
昨年度は全校種において  
1h未満が最多であったが、  
本年度は1h以上2h未満  
が最多となり、ゲーム  
の時間が増加している

※設問の相違点…R2は「わからない」R元は「利用していない」とした

# インターネットの利用

利用していない

7.7%



小学校

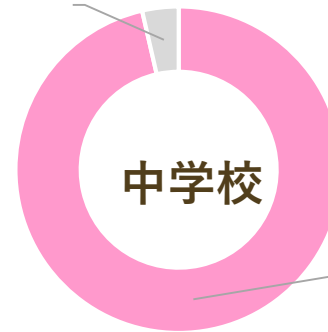
全国児童:89.7%

利用している

92.3%

利用していない

3.6%



中学校

全国生徒:95.7%

利用している

96.4%

全国比較:どの校種も、ほぼ同数で利用率は高い

児童生徒の  
年齢に関係なく、  
インターネットの  
利用率は高い。

利用していない

2.0%



高等学校

全国生徒:98.2%

利用している

98.0%

利用していない

7.0%



特別支援  
学校

利用している

93.0%

# インターネットの利用機器（\*複数回答可）

75.8%

全国児童生徒:63.3%

スマートフォン

携帯電話（ガラケー）

37.8%

パソコン

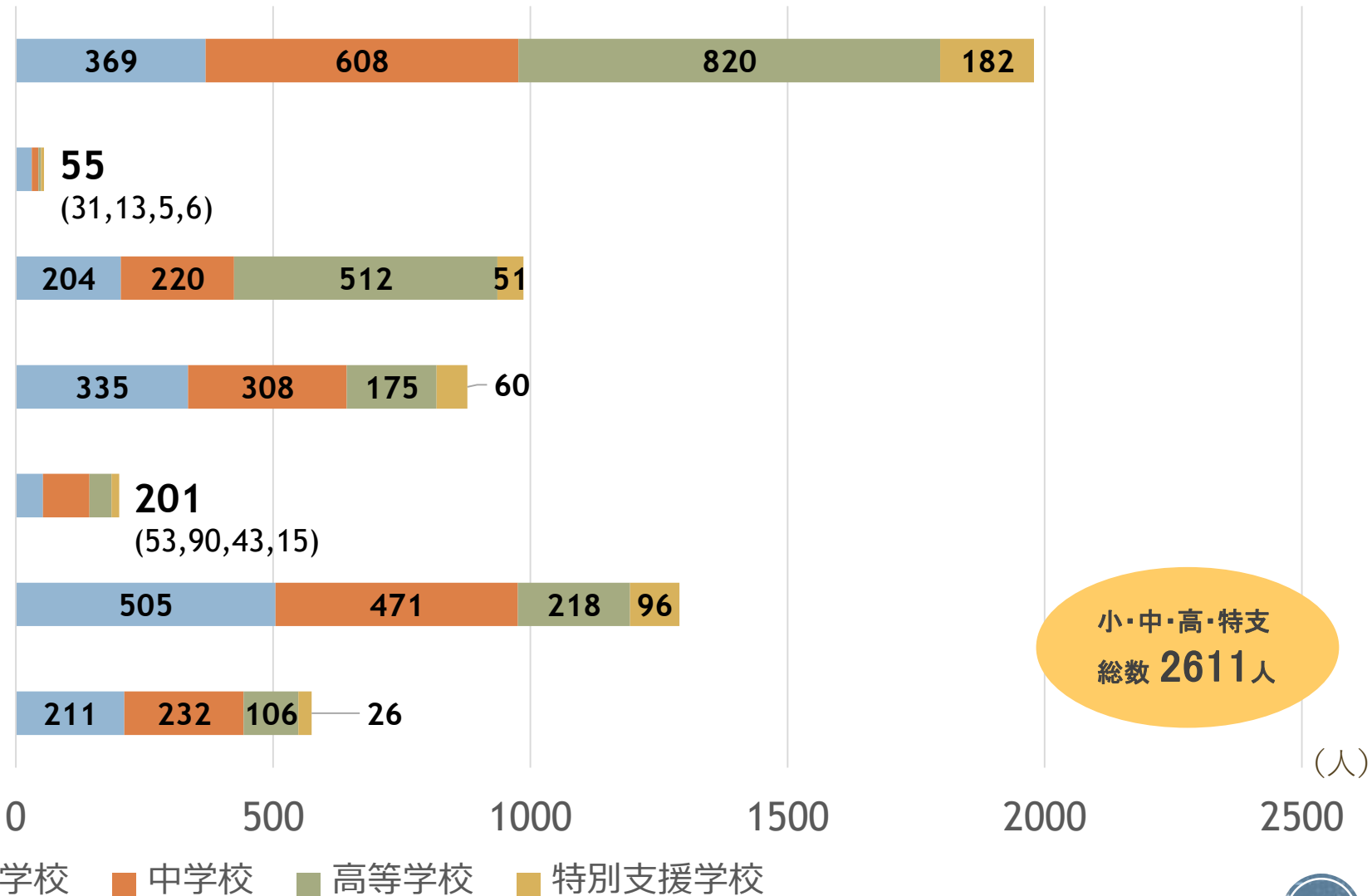
タブレット

音楽プレーヤー

49.4%

ゲーム機

インターネット接続テレビ



全国児童生徒上位3機器

- ①スマートフォン
- ②携帯ゲーム機
- ③タブレット

# 利用機器の所有（\*複数回答可）

全国児童生徒:82.8%

73.0%

自分専用

369

631

756

151

31.9%

親と共用

306

272

188

68

26.9%

兄弟姉妹と共用

314

227

124

38

その他

82

わからない

81

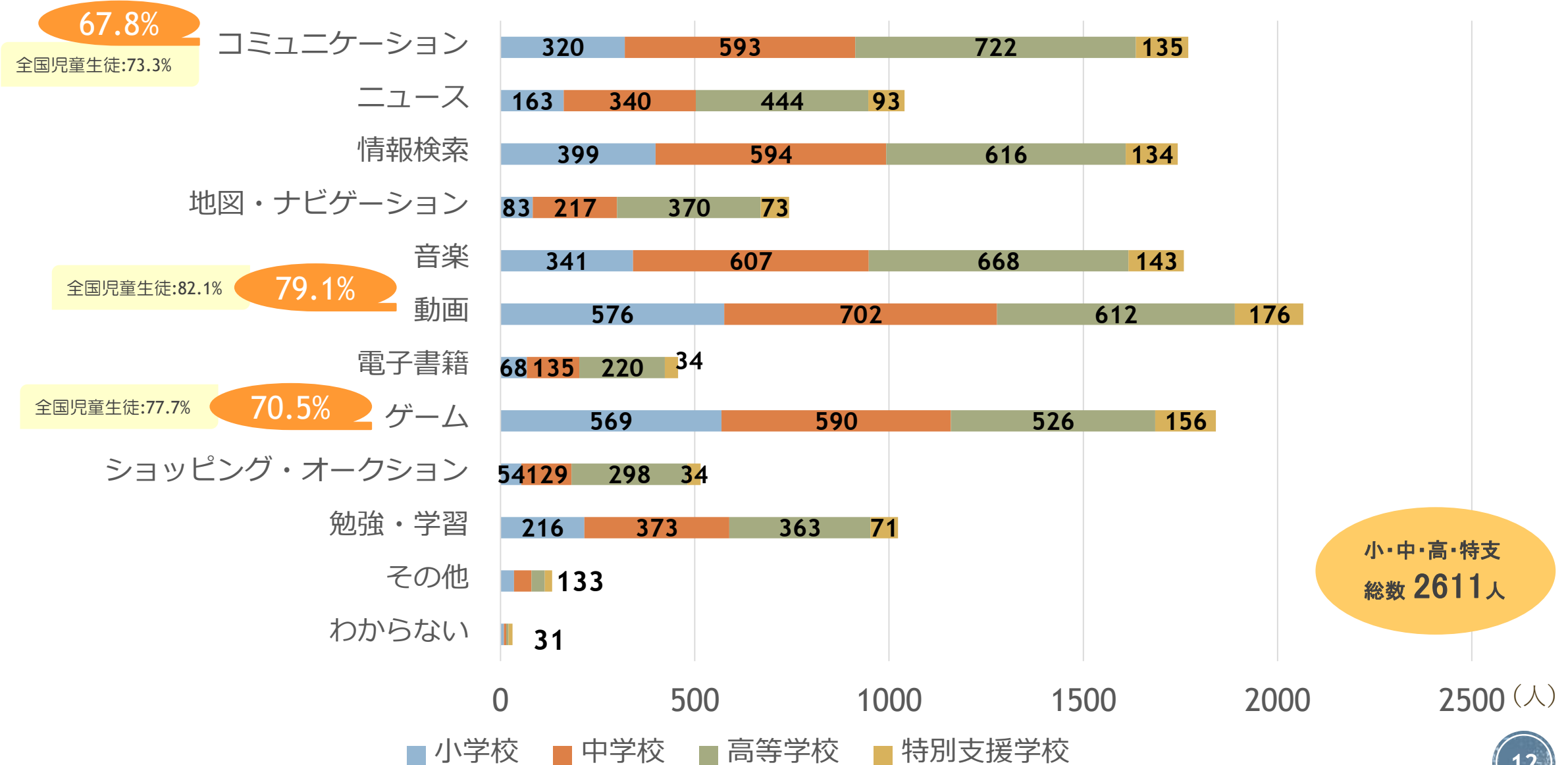
■ 小学校 ■ 中学校 ■ 高等学校 ■ 特別支援学校

小・中・高・特支  
総数 2611人

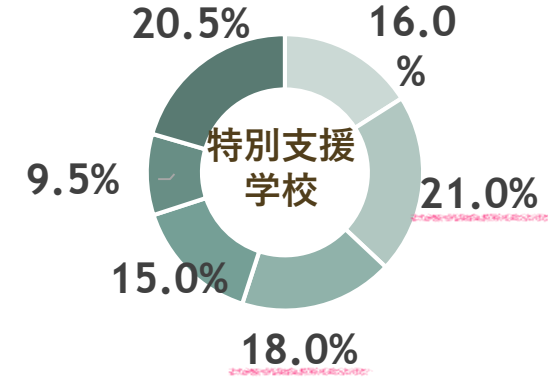
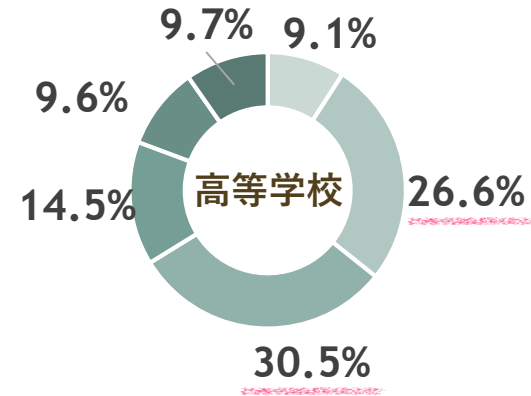
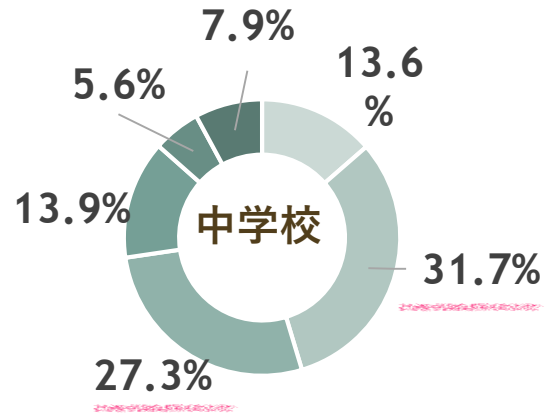
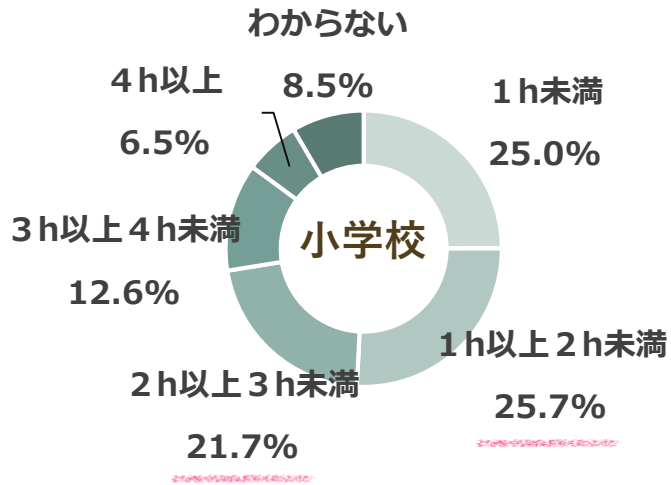
0 500 1000 1500 2000 2500 (人)



# インターネットの利用目的（\*複数回答可）



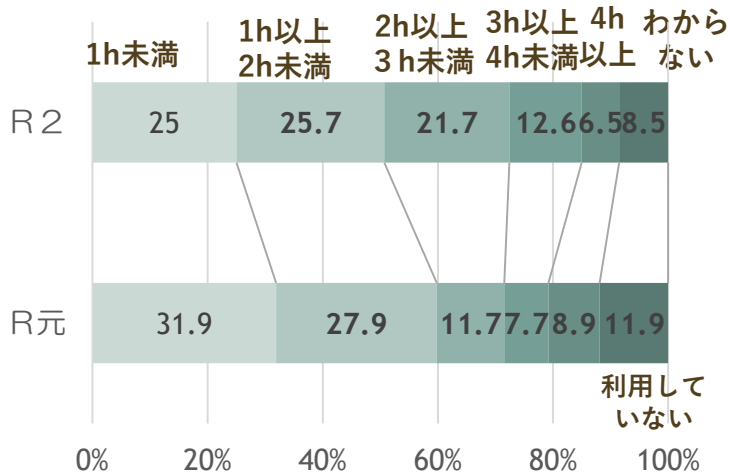
# インターネットの利用時間①（\*平日1日あたり）



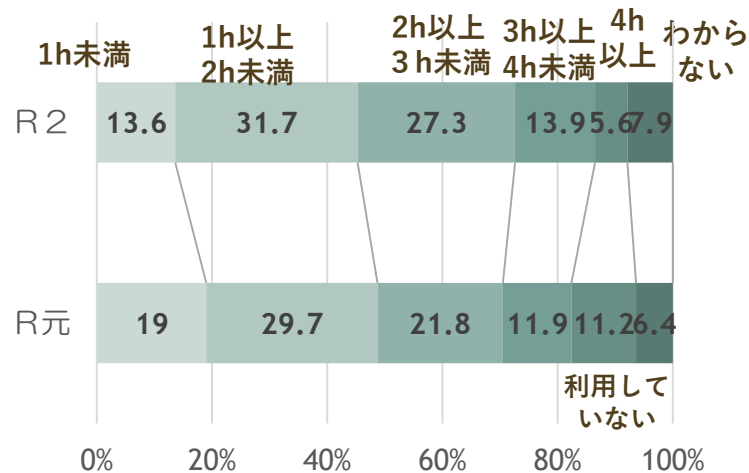
## 【2か年比較】

1h以上3h未満が小学生 47.4% 中学生 59.0% 高校生 57.1%  
 全校種においてインターネットの利用時間が増加している

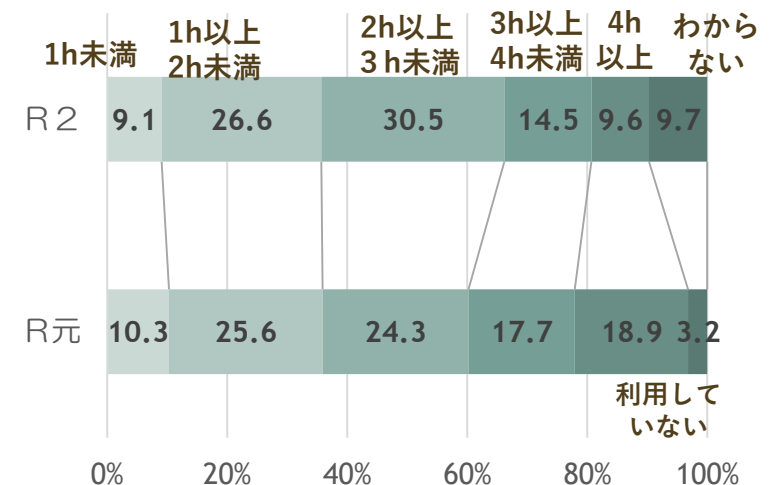
### 小学校



### 中学校



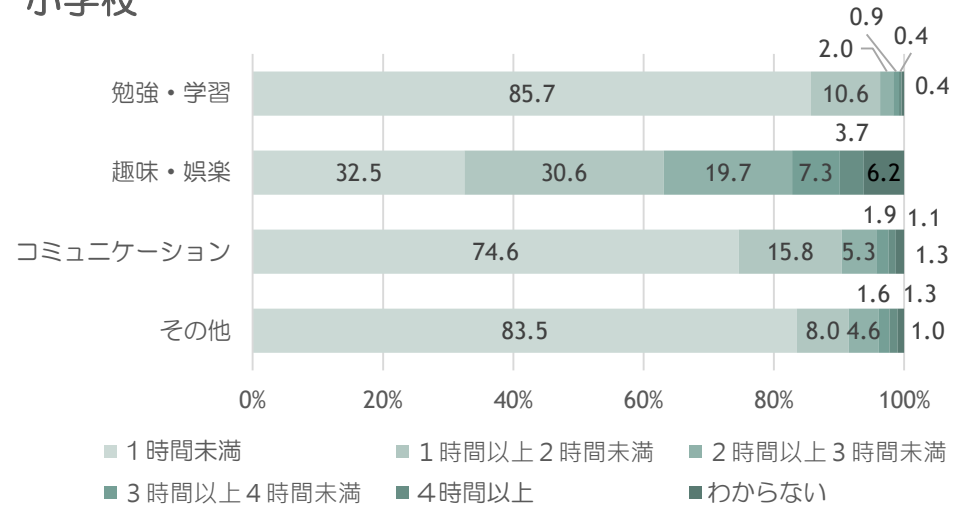
### 高等学校



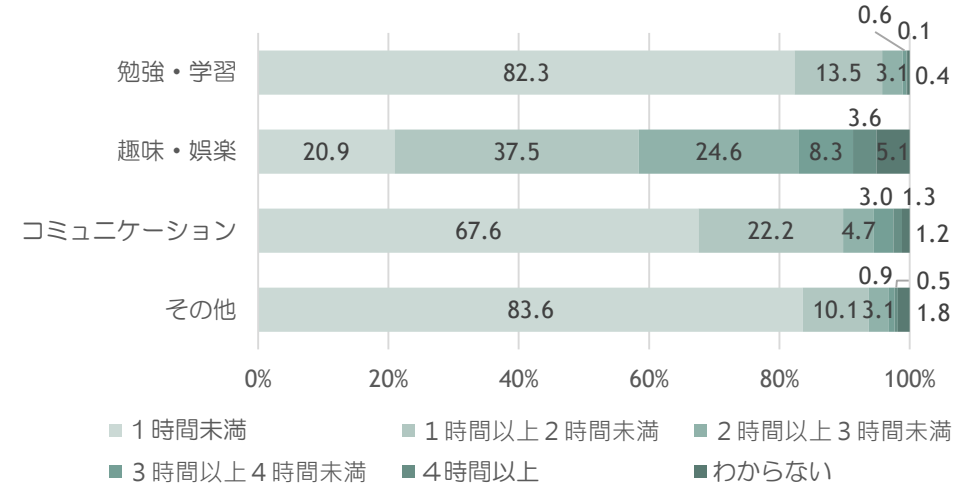
※設問の相違点…R2は「わからない」R元は「利用していない」とした

# インターネットの利用時間②（\*目的別/平日1日あたり）

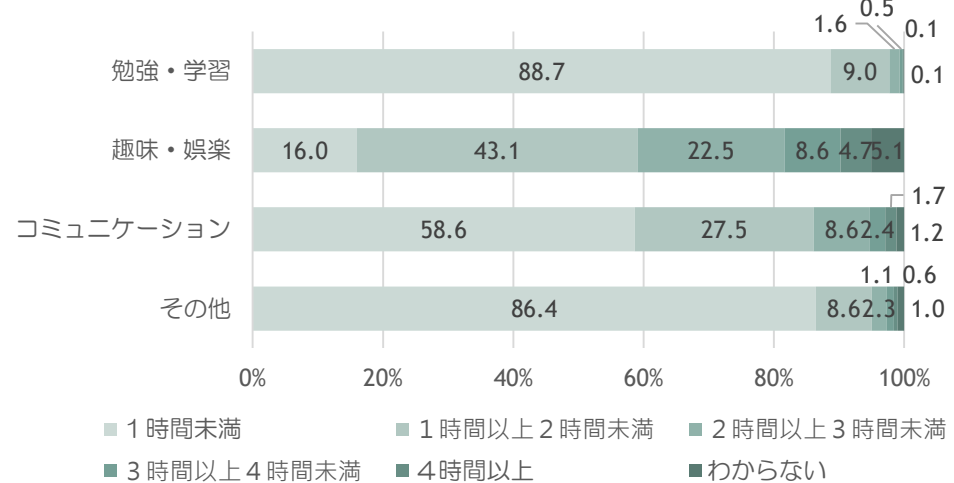
## 小学校



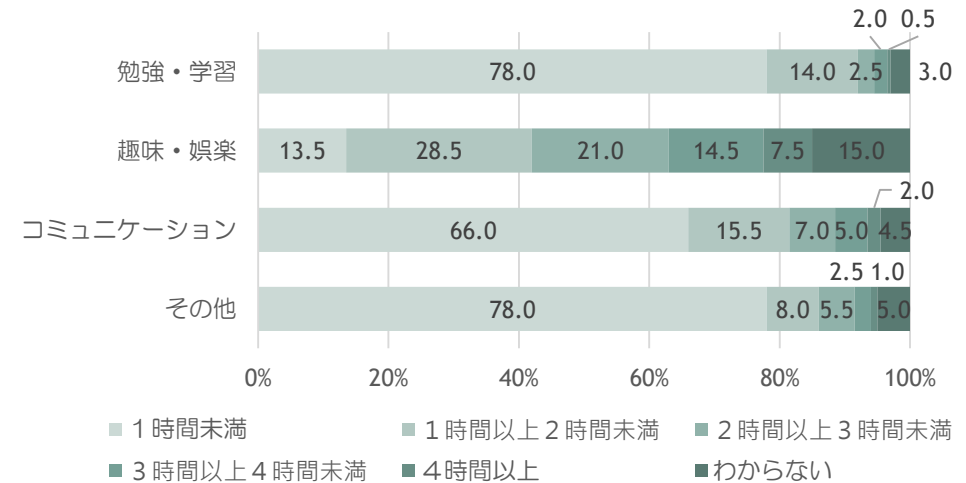
## 中学校



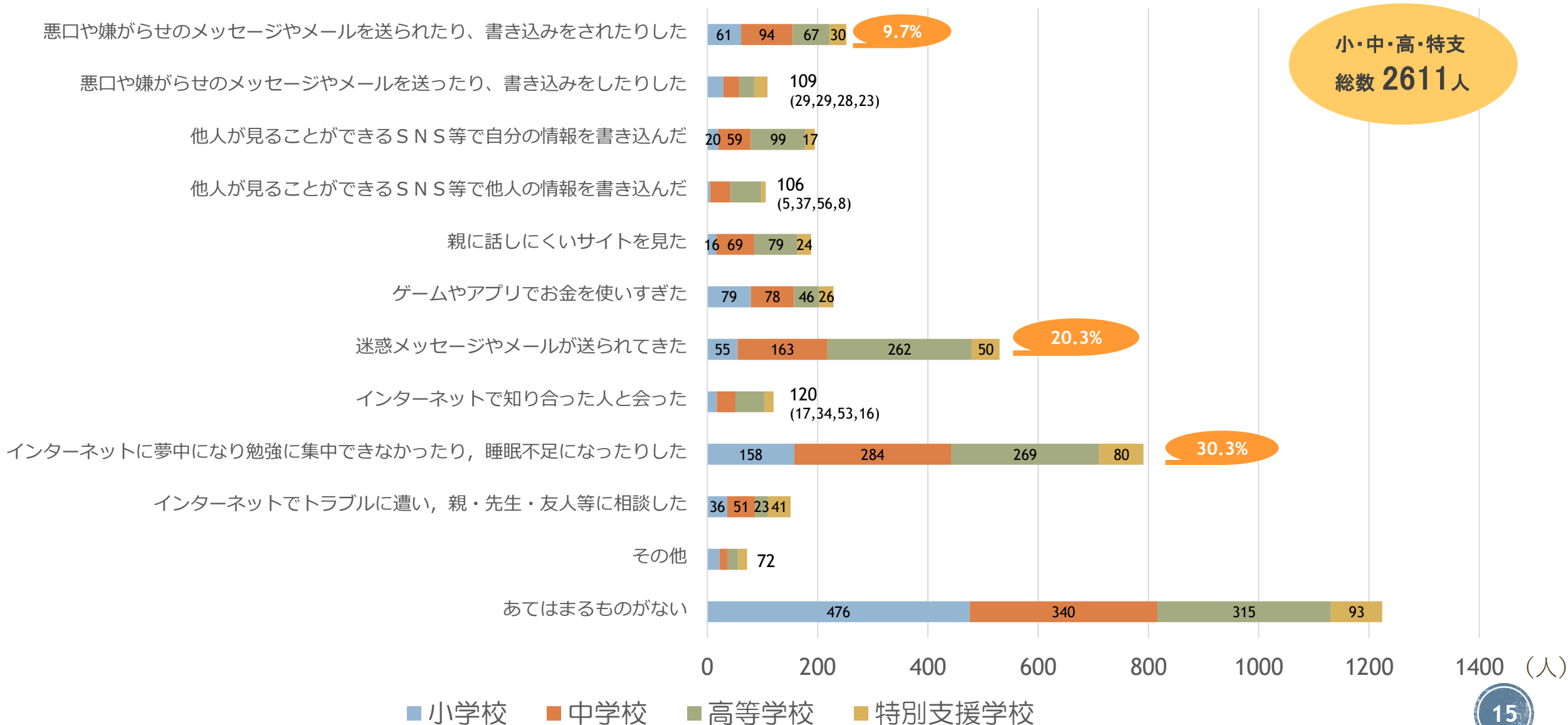
## 高等学校



## 特別支援学校

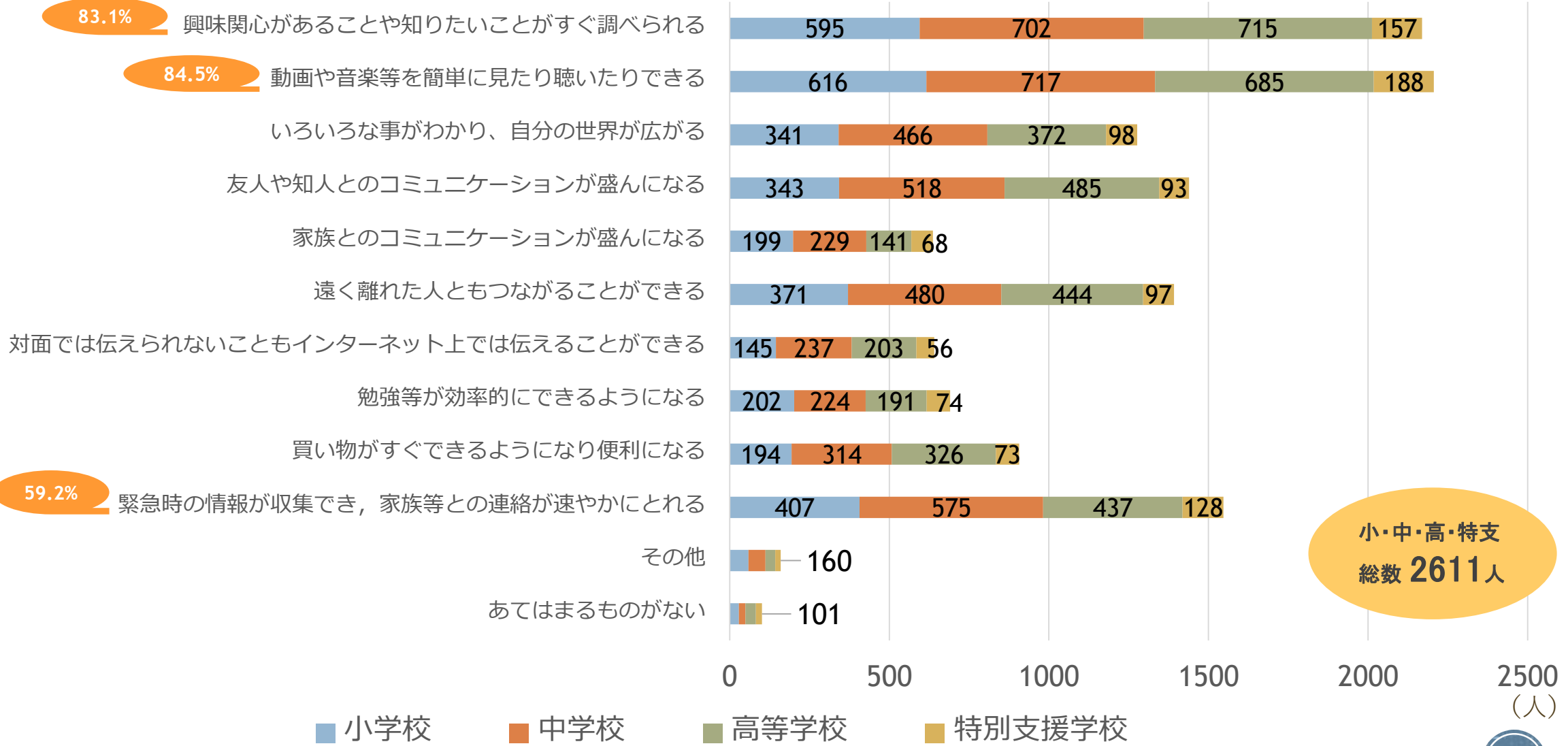


# インターネット上の経験（\*複数回答可）





# インターネットの利点（\*複数回答可）



## 小学生

- 個人情報をネット上に載せない
- 怪しいサイトやアプリを使わないようにする  
(トラブルに遭わないようルールを決める)
- お金を使わないようにする
- 自分が知らないことはしない
- 弱い心に負けないように心がける
- ルールは自分で決める
- 長時間利用しない
- 決めた時間を守る
- 悪口や人が嫌がることを書き込まない

## 中学生

- 個人情報をネット上に載せない
- 怪しいサイトやアプリは利用しない
- よく考えて正しい判断をする  
(年齢制限,利用時間,課金)
- 犯罪に巻き込まれないようにする
- 家庭で決めたルールを守る
- メリハリをつけた利用で勉強に集中できるようにする
- 悪口を書き込んだり悪意のある行動をしない
- 楽しくSNSを利用できるようにする

### 高校生

- 個人情報を書き込まないように注意する
- 危険なサイトを使わない
- むやみにサイトを開かない
- インターネット詐欺に気をつける
- ネット上の情報を簡単に信じない
- 危機感を持って利用する
- ルールを守って安全に使う
- 長時間利用しない
- メリット・デメリットを考えて利用する
- 余計なことを書き込まない
- 誹謗中傷をしないようにする

### 特別支援学校高等部生

- 危険なサイト等を開かない
- 犯罪行為をしない
- 犯罪に巻き込まれないようにする
- フィルタリングを利用する
- 困ったら大人に相談する
- 家族でルールを決めてきちんと守る
- 長時間利用しない
- 生活リズムが崩れないよう気をつける
- 他人を傷つけることは書き込まない
- 楽しく使っていく